

2011年東北地方太平洋沖地震 未曾有の大惨事！国挙げて災害支援・復興を！

3 月 11 日に発生いたしました三陸沖を震源とする「東北地方太平洋沖地震」により、多くの命が失われことに対し、深く哀悼の意を表し、被災地の皆様に心からお見舞い申し上げます。また、一人でも多くの方の命が救われるよう、併せて被災に遭われた方々が元の生活を取り戻せるよう、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

— 100 万人署名推進委員会より 3.21 全国一斉街頭署名延期の連絡 —

街頭署名行動に賛同頂いた医療関係者、福祉関係者、当事者、家族の皆さんへ

3月21日の「栄バスターミナル」での街頭署名活動は延期致します

未曾有の巨大地震と大津波の発生により、被害は 16 都道県に及び平穏な人々の暮らしを破壊してしまいました。また、福島第一原子力発電所の爆発事故、放射能漏れなど二次災害を引き起こしています。災害の全貌が日々刻々と明らかになるにつけその爪痕はあまりにも深く、言葉すら失う大惨事となっています。

この国難にあたり、国民的最優先課題は災害支援・復興に立ち向かうことであり、100 万人署名推進委員会の決定に従って 3.21 街頭署名を延期致します。何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

3月19日の理事会は 予定通り開催します

日時 3 月 19 日 (土) 午後 1 時半～
会場 健診会館研修室
(会場地図は名家連ニュース 127 号参照)

議題

1. 家族相談活動について
2. NPO 法人化について
3. 4/23 設立記念のつどいについて
4. 署名活動について
5. 報告事項
 - (1) 役員体制、分担について
 - (2) 愛家連活動について
 - (3) 愛知障害フォーラムについて
 - (4) 制度改革の動向について
 - (5) その他

尚、街頭署名は延期しますが署名活動は継続致します。今後、被災された方々への精神的なサポートが大きな社会問題となってくるでしょう。

「こころの健康推進」「精神疾患対策」の必要性がますます問われてきます。

被災地の皆さんに想いを寄せ
負けないで頑張りましょう！

精神疾患対策一話せば広がる署名活動

3 月 18 日現在
100 万人署名 9,086 筆
南区で人口の 2% (3,017 筆)、北区で
1% (1,839 筆) 突破！
6 区の家族会が 500 筆を超えています